第126期

# 報 告 書

2023年4月 1 日から
2024年3月31日まで

NITTEN AGREEN STRATEGY

日本甜菜製糖株式会社

※「アグリーン」とは「アグリカルチャー」と「グリーン」を掛け合わせた造語です。
「日甜アグリーン戦略」につきましては、当社ホームページをご参照下さい。
https://www.nitten.co.jp/dcms_media/other/_nittenagreen_book.pdf

証券コード：2108

# 株主の皆様へ

**株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。**

**さて、当社は去る3月31日をもって第126期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）を終了いたしましたので、ここにその事業の概況等をご報告申し上げます。**

2024年6月

取締役社長　**石栗　秀**

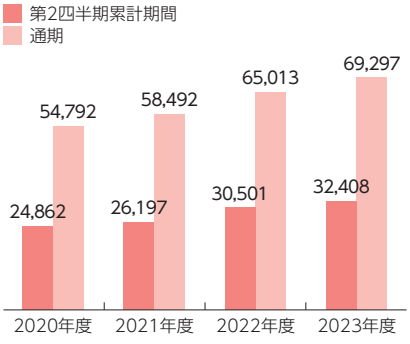
当連結会計年度のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の規制緩和、訪日外国人旅行者数の回復に伴うインバウンド消費の増加等により景気回復の兆しがみられたものの、世界的な金融引き締め、不安定な為替相場等、先行きが非常に不透明な状況が継続しております。

砂糖業界におきましては、消費者の低甘味嗜好や、異性化糖、輸入加糖調製品等の代替甘味料の台頭に加え、物価高の影響等があったものの、人の動きが活発化したことにより、砂糖需要はやや持ち直しました。しかしながら、2020年のコロナ禍以前と比べると依然として砂糖需要は減少傾向にあり、厳しい状況が続いております。

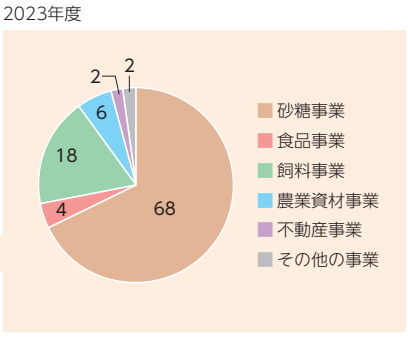
また、国際情勢の影響や円安等でエネルギーコスト等が高止まりしており、砂糖をはじめとした製品の製造コストは著しく高い状況にあります。

2023年産の原料てん菜による製糖作業は、10月上旬より開始いたしました。昨年の原料てん菜は、猛暑等により著しく低糖分となり、収量・品質に影響を受けました。品質管理の徹底による原料てん菜品質の維持・劣化抑制、製糖資材の使用量の抑制に努めましたが、エネルギー価格の高止まり等により、製造コストは著しく増加しました。

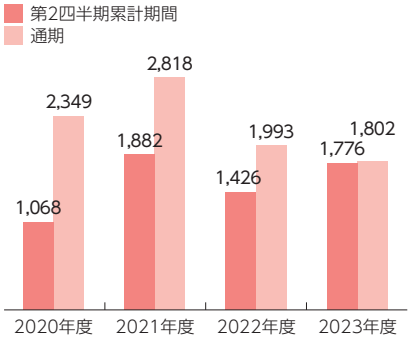
**売上高**（百万円）




**売上高構成比**（%）




**経常利益**（百万円）



当連結会計年度は、主に砂糖事業における販売価格の上昇により、売上高は前期比6.6％増の692億9千7百万円となりましたが、経常利益は、主に砂糖事業及び飼料事業の減益により、前期比9.6％減の18億2百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券の売却益を特別利益に計上したため、前期比43.7％増の18億1千1百万円となりました。

2022年12月、政府は2026砂糖年度までに、てん菜・てん菜糖に係る政策支援数量を砂糖量にして64万トンから55万トンへ漸減させることを決定しました。砂糖を主な事業とする当社グループにとりましては、非常に厳しい決定となっております。

さらに、猛暑等の影響を大きく受けた2023年産てん菜の記録的な低糖分も相まって、てん菜栽培に不安を抱く生産者のてん菜離れが進み、作付面積が急減しております。

てん菜の作付面積確保は、当社の主業であるビート糖事業の根幹であるてん菜生産力の確保であることから、現在の作付面積減少に歯止めをかけるべく、気候変動や病害虫に耐えうる新たなてん菜品種の導入や、農作業の省人・省力化に資する栽培技術の開発など、生産者所得の向上によりてん菜栽培を選択してもらうための取り組みを進めております。

当社グループは、このような著しい外部環境の変化に適応する経営戦略の再構築が急務と捉えており、今まで以上のコスト削減への努力に加え、適正価格での販売を含めた事業基盤の強化に取り組んでまいります。

## 連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

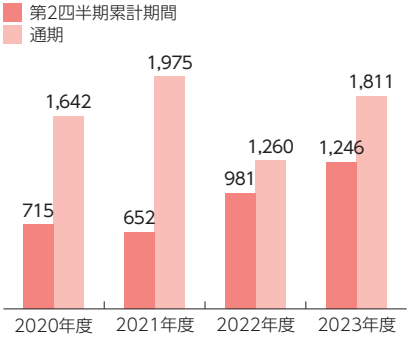
| | 前期末<br>2023年3月末現在 | 当期末<br>2024年3月末現在 |
|---|---|---|
| **資産の部** | | |
| 流動資産 | 57,054 | 50,931 |
| 固定資産 | 46,094 | 52,090 |
| 有形固定資産 | 24,411 | 24,276 |
| 無形固定資産 | 513 | 547 |
| 投資その他の資産 | 21,169 | 27,266 |
| 資産合計 | 103,149 | 103,022 |
| **負債及び純資産の部** | | |
| 流動負債 | 25,724 | 19,554 |
| 固定負債 | 9,290 | 10,932 |
| 負債合計 | 35,015 | 30,487 |
| 純資産合計 | 68,134 | 72,535 |
| 負債及び純資産合計 | 103,149 | 103,022 |

## 連結損益計算書（要約）

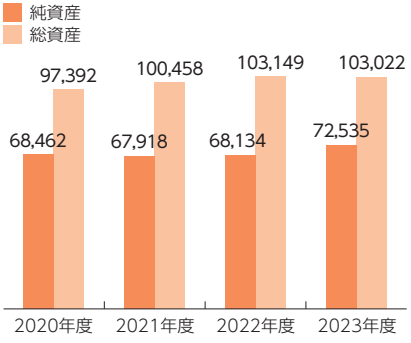
（単位：百万円）

| | 前　期<br>2022/4/1～2023/3/31 | 当　期<br>2023/4/1～2024/3/31 |
|---|---|---|
| 売上高 | 65,013 | 69,297 |
| 売上原価 | 49,873 | 55,515 |
| 販売費及び一般管理費 | 13,632 | 12,870 |
| 営業利益 | 1,506 | 910 |
| 営業外収益 | 740 | 1,069 |
| 営業外費用 | 253 | 177 |
| 経常利益 | 1,993 | 1,802 |
| 特別利益 | 206 | 1,979 |
| 特別損失 | 291 | 1,149 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,908 | 2,633 |
| 法人税等 | 647 | 821 |
| 当期純利益 | 1,260 | 1,811 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,260 | 1,811 |

### 親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益（百万円）




### 純資産/総資産（百万円）




※決算状況の詳細については2024年5月14日に当社ホームページにて公表いたしました2024年3月期決算補足説明資料をご覧ください。

https://www.nitten.co.jp/ir/library/financial/

# セグメント別の概況

## 砂糖事業

**事業内容** ビート糖、精糖
ビート糖蜜、精糖蜜 等

＜新製品紹介＞
**北海道まろやか てんさい糖**
北海道オホーツク産てん菜を原料としております。てん菜由来の色と風味がまろやかに残っており、やさしい甘さとコクが特長です。

ビート糖は、清涼飲料、菓子向け等の需要回復に加え、販売価格も上昇したことから、売上高は前期を上回りました。

精糖は、業務用販売数量の回復と販売価格の上昇により、売上高は前期を上回りました。

砂糖事業の売上高は、472億9千4百万円（前期比10.5％増）となりましたが、製造コストの著しい増加により、5億5千2百万円の営業損失（前期は2億4千3百万円の営業損失）となりました。

## 食品事業

**事業内容** イースト、オリゴ糖等食品素材
（オリゴ糖、ベタイン 等）
その他食品

＜新製品紹介＞
**北海道ドライイースト「旨パン職人」**
予備発酵が不要なインスタントタイプで、バゲットや食パンなど無糖・低糖生地のパンづくりに最適な、これまでにないタイプの国産ドライイーストです。

イースト、オリゴ糖等食品素材は、適正価格での販売に努めたこと等により、売上高は前期を上回りました。

食品事業の売上高は、26億1千5百万円（前期比3.4％増）となり、固定費削減等により、1億8千8百万円の営業利益（前期比280.5％増）となりました。

## 飼料事業

**事業内容** 配合飼料
ビートパルプ 等

＜新製品紹介＞
**「ヘルスメル Z's（ジーズ）」**
不良発酵サイレージの嗜好性を改善させる混合飼料です。
必須ミネラル、ビタミン、食塩、カルシウムの補給作業を軽減できます。

配合飼料は、牛乳消費減退の影響を受けて一時落ち込んだ販売数量が、生産抑制解除と営業努力により回復傾向になり、売上高は前期を上回りました。

ビートパルプは、販売数量、売上高ともに前期並みとなりました。

飼料事業の売上高は、126億7千3百万円（前期比1.1％増）となりましたが、原材料価格やエネルギーコストの影響により、1億2千1百万円の営業利益（前期比72.3％減）となりました。

## 農業資材事業

**事業内容** | 紙筒(ペーパーポット®)
農業用機械器具、農業資材、種子 等

<ホームページリニューアル>

https://www.paperpot.jp/

紙筒(移植栽培用育苗鉢)は、ビート用・そ菜用ともに販売数量が減少し、売上高は前期を下回りました。

農業機材は、移植機材・播種機材等の売上減少により、売上高は前期を下回りました。

農業資材事業の売上高は、38億4千7百万円(前期比11.6%減)となり、営業利益は1億7千9百万円(前期比13.8%減)となりました。

●子会社　サークル機工株式会社は農業用機械・器具を製造・販売しております。
一方で、培った技術を活かしてアウトドアブランドを立ち上げ、同社直営ECサイトにて自社制作したキャンプ用品等を販売しております。
https://storecircle.theshop.jp/

## 不動産事業

**事業内容** | 不動産賃貸 等

総合スポーツ保育園
(東京都武蔵野市吉祥寺)

不動産事業は、一部賃貸物件の稼働率低下により、売上高、営業利益ともに前期を下回りました。

不動産事業の売上高は、14億6千2百万円(前期比3.2%減)となり、営業利益は9億3百万円(前期比6.5%減)となりました。

## その他の事業

**事業内容** | 貨物輸送、石油類販売、
スポーツ施設営業 等

■帯広スズランボウル
(スズラン企業㈱)
帯広市稲田町南8線西12－1

その他の事業は、石油類及びスポーツレジャー施設の売上が増加したものの、コスト増加により、営業利益は前期を下回りました。

その他の事業の売上高は、14億4百万円(前期比11.0%増)となりましたが、営業利益は6千5百万円(前期比6.6%減)となりました。

# トピックス

## 日甜アグリーン戦略のコンセプトブックについて

2022年４月、当社グループが目指す道標として、「日甜アグリーン戦略」を掲げましたが、このほどロゴも一新し、コンセプトブックを作成いたしました。詳しくは当社ホームページをご参照ください。 ※「アグリーン」は、「アグリカルチャー」と「グリーン」を掛け合わせた造語です。

製糖工程の副産物を活用したバイオプラスチック原料の開発など、**てん菜には未知の可能性が秘められており、**てん菜を使い尽くすまで可能性の探求を続けてまいります。

## ホームページリニューアルのお知らせ

- **訪問者が欲しい情報にアクセスしやすくする**
- **デザインのブラッシュアップ**
- **当社ブランドのイメージアップ**

をコンセプトに、ホームページをリニューアルいたしました。
（アドレスは変わりません。https://www.nitten.co.jp）

今まで以上に、事業展開を発信していきますので皆様のご訪問、お待ちしております！

より見やすく、わかりやすくなりました。

# 会社概要・株式情報 (2024年3月31日現在)

## 会社概要

| | | |
|---|---|---|
| 商号 | にっぽんてんさいせいとうかぶしきがいしゃ<br>日本甜菜製糖株式会社 | |
| 本社所在地 | 東京都港区三田三丁目12番14号 | |
| 設立 | 1919(大正8)年6月 | |
| 資本金 | 82億7,941万4,800円 | |
| 従業員の状況 | 企業集団の従業員数<br>当社の従業員数<br>※上記には臨時従業員は含まれておりません。 | 774名<br>633名 |
| 子会社 | 名称 | 事業内容 |
| | 十勝鉄道株式会社 | 貨物自動車運送業 |
| | スズラン企業株式会社 | 石油類販売およびスポーツ施設営業等 |
| | ニッテン商事株式会社 | 食品卸売業 |
| | サークル機工株式会社 | 農業用機械器具の製造販売 |
| | 士別スズランファーム株式会社 | 農産物の生産・販売 |

## 大株主

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|---|---|---|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 1,141千株 | 8.89% |
| 明治ホールディングス株式会社 | 993 | 7.74 |
| ニッテン共栄会 | 927 | 7.22 |
| 農林中央金庫 | 514 | 4.01 |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口) | 485 | 3.78 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 428 | 3.33 |
| 株式会社みずほ銀行 | 355 | 2.77 |
| NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社 | 320 | 2.49 |
| スズラン持株会 | 268 | 2.09 |
| DM三井製糖ホールディングス株式会社 | 265 | 2.07 |

(注) 1. 当社は、自己株式2,482,044株を保有しておりますが、上記大株主の記載からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式数を控除して算出しております。

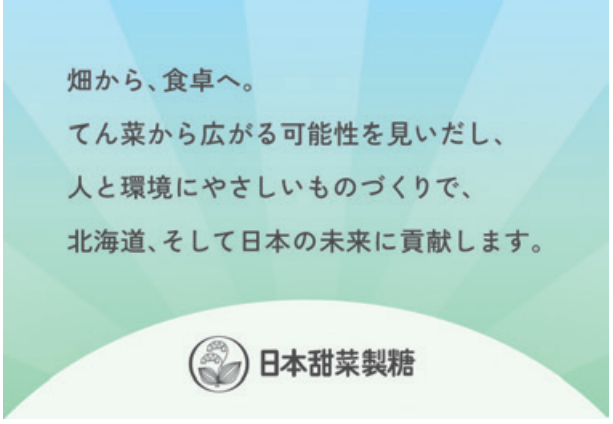
## 株式の状況

| | |
|---|---|
| 発行可能株式総数 | 20,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 15,325,642株 |
| 株主数 | 15,012名 |

## 役員 (2024年6月27日現在)

| | | |
|---|---|---|
| 代表取締役<br>取締役会長 | | 恵本　司 |
| 代表取締役<br>取締役社長 | 社長執行役員 | 石栗　秀 |
| 取締役 | 専務執行役員 | 木山　邦樹 |
| 取締役 | 常務執行役員 | 寺澤　秀和 |
| 取締役 | ※ | 淺羽　茂 |
| 取締役 | ※ | 橋本　秀一 |
| 取締役 | ※ | 中村　規代実 |
| 常勤監査役 | | 古賀　啓 |
| 常勤監査役 | | 藤崎　裕之 |
| 監査役 | ※ | 増本　善丈 |
| 監査役 | ※ | 鏡　高志 |
| | | |
| | 常務執行役員 | 田村　雅彦 |
| | 上席執行役員 | 菊池　文夫 |
| | 上席執行役員 | 黒氏　信好 |
| | 執行役員 | 寺山　佳之 |
| | 執行役員 | 白畑　康 |
| | 執行役員 | 梶　明宏 |
| | 執行役員 | 鎌田　隆彦 |
| | 執行役員 | 伊藤　政貴 |

※社外取締役・社外監査役




日本甜菜製糖グループ　パーパス

株主各位

証券コード2108
2024年6月27日

東京都港区三田三丁目12番14号
**日本甜菜製糖株式会社**
取締役社長　石栗　秀

# 第126期定時株主総会決議ご通知

拝啓　平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
　さて、本日開催の当社第126期定時株主総会において、下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬　具

記

**報告事項**

1．第126期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2．第126期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）計算書類の内容報告の件
　本件は、上記の内容を報告いたしました。

**決議事項**

**第１号議案**　剰余金処分の件
　本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金は1株につき55円（普通配当50円、特別配当5円）と決定いたしました。

**第２号議案**　取締役7名選任の件
　本件は、原案どおり承認可決され、惠本　司、石栗　秀、木山邦樹、寺澤秀和、淺羽　茂、橋本秀一、中村規代実の各氏が取締役に選任され、それぞれ就任いたしました。
　なお、淺羽　茂、橋本秀一、中村規代実の各氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

**第３号議案**　補欠監査役1名選任の件
　本件は、原案どおり承認可決され、大井素美氏が補欠監査役に選任されました。
　なお、大井素美氏は会社法第2条第16号に定める、補欠の社外監査役であります。

以　上

　おって、本定時株主総会終了後に開催の取締役会の決議により、代表取締役として、惠本　司、石栗　秀の2氏が選定され就任し、取締役会長に惠本　司氏、取締役社長に石栗　秀氏が選定され、それぞれ就任いたしました。

再　拝

## 期末配当金のお支払いについて

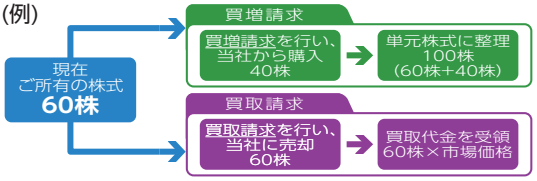
1．口座振込をご指定でない方には、「第126期 配当金領収証」および「第126期 配当金計算書」をご送付申し上げました。
　期末配当金は、同封の「第126期 配当金領収証」により、払渡期間（2024年6月28日から2024年7月31日まで）内にお近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）でお受け取りください。
2．口座振込をご指定の方には、「第126期 配当金計算書」および「配当金振込先ご確認のご案内」を同封しておりますので、ご確認ください。
　なお、株式数比例配分方式を選択された方は、配当金のお振込先や確定申告を行う際の資料につきましては、お取引の証券会社等へお問い合わせください。

以　上

## 単元未満株式の買増及び買取制度のご案内

　当社の株式は単元株式数（売買単位）を100株としておりますので、100株に満たない株式（単元未満株式）は市場では売買することはできません。
　単元未満株式は買増請求または買取請求することができますので、ぜひご利用ください。

（例）




・買増請求または買取請求をする際には、下記＜株式に関するお問い合わせ先＞にお問い合わせの上、お手続きください。

### 〈株式に関するお問い合わせ先〉

当社株式を証券会社等の口座にお預けの場合

**お取引の証券会社等**にお問い合わせください。

当社株式を証券会社等の口座にお預けでない（特別口座に記録された）場合

**三菱UFJ信託銀行株式会社（特別口座管理機関）**にお問い合わせください。

連絡先　**三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部**
**0120-232-711**［通話料無料］
受付時間　9:00～17:00（土・日・祝日等を除く）

**特別口座からの振替のお手続きはお済みですか？**

　特別口座に記録された株式は、単元未満株式（100株に満たない株式）の買取・買増請求を除き、売買や譲渡等のお取引を行うことができません。
　特別口座から証券取引口座への振替をご希望の株主様は、三菱UFJ信託銀行証券代行部へお問い合わせの上、お手続き願います。

**日本甜菜製糖株式会社**
ホームページ https://www.nitten.co.jp

UD FONT
FSC www.fsc.org ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C013080
VEGETABLE OIL INK